

すすむ かずお
進 一男氏の紹介

【略歴】

- 1926 年 鹿児島県大島郡名瀬町（現・奄美市名瀬）生まれ
- 1943 年 県立大島中学校（現・大島高等学校）卒業
- 1944 年 明治大学専門部文科文芸料入学
→戦争により休学後、1951 年 明治大学文学部英文科に編入復学
- 1954 年 明治大学文学部英文科卒業
第一詩集『危機の時代』を上梓
- 1961 年 文学同人誌『亜熱帯』を始める。
→不定期に6号まで刊行
- 1964 年 詩誌『地点』同人会発足
→2005 年 70 号で終刊
- 1996 年 詩誌『地点』主宰
- 2005 年 個人誌『純粹』発行
- 2015 年 逝去。生涯で 60 点余りの著書を記した。

【受賞歴】

- 1982 年 詩集『日常の眼』が南日本新聞社の南日本文学賞受賞
- 1986 年 地元・南海日日新聞社の南海文学賞受賞
- 1987 年 名瀬市（現・奄美市）より文化功労表彰
- 1989 年 詩集『童女記』が琉球新報社の山之口獏賞受賞

【所属】

- 日本時人クラブ
- 日本現代詩人会

参考資料

- ・『続続続 進一男詩集』（進 一男／著 沖積舎 2011 年）
- ・南海日日新聞記事「南海文学賞の進氏死去」（参照日：2024. 11. 29）

<https://www.nankainn.com/news/culture/%E5%8D%97%E6%B5%B7%E6%96%87%E5%8C%96%E8%B3%9E%E3%81%A%E9%80%B2%E6%B0%8F%E6%AD%BB%E5%8E%BB>